

# 和歌山会場

# 小規模多機能ケア研修

～小規模多機能ケアの質の向上に向けて～

2006年12月12日(火) 12:50～17:15

会場 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛

参加費 1,500円

## 趣旨

宅老所・グループホーム全国ネットワークでは、1999年1月の設立以来、「通って、泊まって、自宅にも来てくれて、いざとなったら住むこともできる」利用者主体の小規模多機能ケアのあり方を提唱してきました。この取り組みは、今年4月の介護保険改正で、「小規模多機能型居宅介護」として制度化され、その意義は社会的に認められました。本研修は、厚生労働省を通じて福祉医療機構より本事業の助成を受け実施するもので、小規模多機能型居宅介護の指定事業者のみならず、小規模多機能ケアを実践する方々の質の向上と地域に根ざした組織化の支援を図ることを目的に開催いたします。

## 内容

時間	内容	講師
12:30～	受付(質問票の記入)	
12:50～13:00	開会	
13:00～14:00	総論「小規模多機能ケアの視点」 和歌山大学システム工学部	教授 足立 啓
14:00～14:30	制度説明「小規模多機能型居宅介護の概要」 和歌山県福祉保健部福祉保健政策局長寿社会推進課	
14:30～14:50	休憩(質問票の回収)	
14:50～15:40	実践報告「小規模多機能ケアの実践」 つどいの家・よかったね(福井県) 蒲生の家(大阪府)	代表 脇屋 和美 施設長 瀬川 雅和
15:40～16:30	実践を紐解く「小規模多機能ケアのケア」+質疑応答 パネラー つどいの家・よかったね(福井県) 蒲生の家(大阪府) コーディネーター 全国コミュニティライフサポートセンター	代表 脇屋 和美 施設長 瀬川 雅和 理事長 池田 昌弘
16:45～17:15	情報交換会	

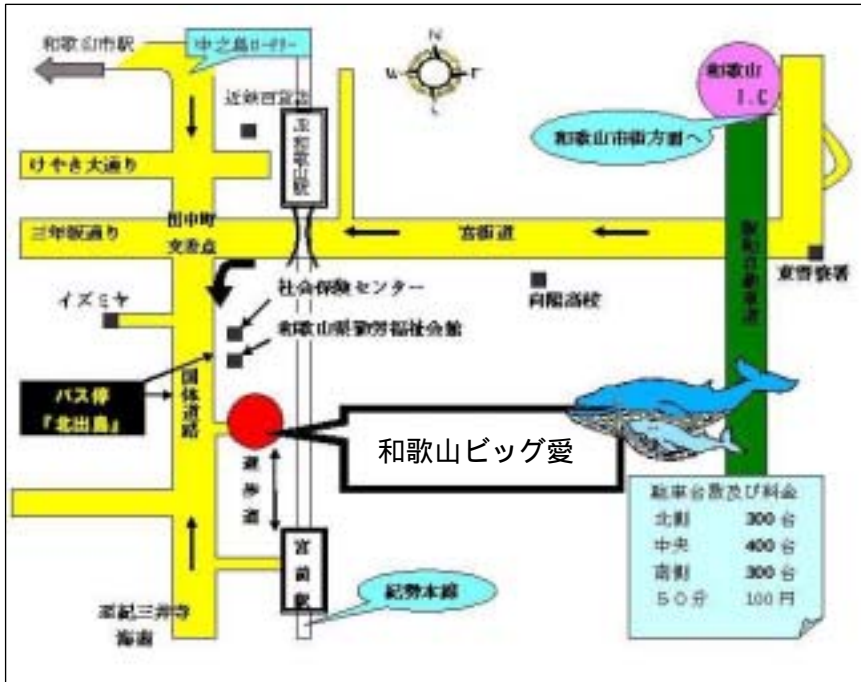
主催：宅老所・グループホーム全国ネットワーク

後援：和歌山県、社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

定員：220人(先着順)

対象：小規模多機能型居宅介護事業所、小規模多機能ホーム実践者、地域包括支援センター職員、行政職員、社会福祉協議会職員、介護者家族ほか、興味・関心のある方

独立行政法人福祉医療機構(高齢者・障害者福祉基金)助成事業



**【会場案内】**

県民交流プラザ  
和歌山ビッグ愛  
(1階 大ホール)

〒640-8319  
和歌山市手平 2-1-2  
TEL : 073-435-5200  
FAX : 073-435-5201

**(参加申し込みについて)**

研修会参加ご希望の方は下記の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXのいずれかでお申し込みください。

折り返し、この参加申込書に受付印を押し、郵送またはFAXにて返送いたします。研修当日はその参加申込書をお持ちになり、会場までお越しください。

参加費 1,500 円は当日会場にてお支払ください。

**(研修受付・問い合わせ先)**

宅老所・グループホーム全国ネットワーク

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207 (CLC 東日本内)

TEL: 022-719-9248 FAX: 022-719-9251 [http://www.clc-japan.com/takurousyo\\_net/](http://www.clc-japan.com/takurousyo_net/)

\*\*\*\*\*

**小規模多機能ケア研修参加申込書兼受講票**

**FAX: 022 - 719 - 9251**

FAX番号はお間違えのないようお願いいたします。

参加会場	和歌山会場		事務局受付日	受付印
			月 日	
参加者氏名				
所属(勤務先)				
住所	〒			
TEL		FAX		
E-mail	@		(セミナー案内やメルマガを配信します)	